

ダコニール エース

ダコニールエースは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

てんさい(ビート)



褐斑病に 適用拡大!

大型規格(4ℓ)
新発売!





テンサイ褐斑病の予防に

ダコニール エース

農林水産省登録 第20169号

ダコニールエースは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

有効成分：TPN…53.0%（テトラクロロイソフタロニトリル：PRTR・1種） 性状：類白色水和性粘稠懸濁液体
毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

使いやすい
フロアブル剤

他剤の耐性菌にも
安定した効果

1作3回まで
使用可能

※てんさいへの使用回数です

■適用病害と使用方法（抜粋）

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
てんさい	褐斑病	750～1000倍	100～300ℓ/10a	収穫30日前まで	3回以内	散布	3回以内
たまねぎ	べと病 黄斑病 灰色腐敗病	750倍		収穫7日前まで	6回以内		6回以内
	灰色かび病	750～1500倍					
ばれいしょ	疫病	750～1500倍			25ℓ/10a		
	夏疫病	750～1500倍					
かぼちゃ	うどんこ病 黒斑病 つる枯病	1500倍	100～300ℓ/10a	3回以内	3回以内		
小麦	縞萎縮病	20～30倍	80～100ℓ/10a	は種前	1回	全面散布後 土壌混和	1回
アスパラガス	茎枯病 斑点病	1500倍	100～400ℓ/10a	収穫前日まで	4回以内	散布	4回以内
にんじん	黒葉枯病	750～1500倍	100～300ℓ/10a	収穫7日前まで	5回以内		5回以内(種子への吹き付け処理は1回以内)
	黒斑病	750倍					
稲 (箱育苗)	苗立枯病 (リゾプス菌)	1000倍	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り500mℓ	は種時	1回	土壌灌注	2回以内

△効果・薬害等の注意

- 使用前に容器をよく振る。（沈殿）
- 石灰硫黄合剤とは混用しない。（分解）
- ホセチル剤と混用する場合、必ず本剤を先に所定の濃度に希釈してからホセチル剤を加える。（凝集沈殿）
- ばれいしょに希釈倍数125倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型・速度連動式地上液剤散布装置を使用する。
- 使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

△安全使用上の注意

- 誤飲に注意。
- 原液は眼に対して強い刺激性があるので、薬液調製時には保護メガネを着用し、薬剤が眼に入らないように注意。また、薬液も眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意。
- 眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手術を受ける。
- 皮膚に付着しないように注意。皮膚に付いた場合は直ちに石けんでよく洗い落とす。（刺激性）
- 夏期高温時は使用しない。



- 使用時は保護クリームをつけ、農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣等を着用する。作業後は直ちに身体を洗い、洗眼・うがいをして衣服を換える。作業時の衣服等は他と分けて洗濯する。
- 桑葉にかからないように注意する。（蚕毒）
- かぶれやすい人は作業に従事しない。施用した作物等に触れない。
- 魚毒性等…魚類に強い影響あり。河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意する。養殖池周辺での使用はさける。使用した苗は養魚田に移植しない。移植後は河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意する。（魚類）
- 甲殻類・藻類に影響あり。河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。（甲殻類・藻類）
- 使用残りの薬液が生じないように調製し、使いきる。散布器具・容器の洗浄水は、河川等に流さない。空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収する。
- 移送取扱いは、ていねいに行う。
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤等で消火に努める。
- 【保管】密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して冷涼な所。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。 ●洗浄水はタンクにいれてください。 ●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。

この印刷物の記載内容は2019年1月末日現在のものです。

1656(19-2)

2019年2月作成(東宣)